

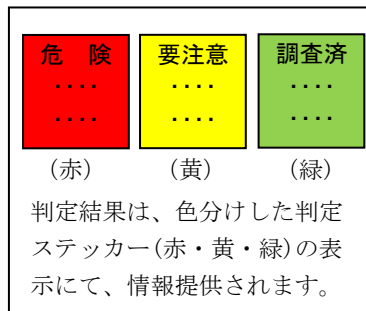
宮城県被災建築物応急危険度判定技術者講習会のご案内

被災建築物応急危険度判定は、地震により被災した建築物について、建築物への立ち入りや使用に関する危険性(余震による倒壊や落下等)の判定を応急的に実施し、その情報を居住者や歩行者等に提供することにより、人命に関わる二次災害の防止を目的としています。被災した建築物を専門家が直接見て回るため、被災者の精神的安定にも繋がるといわれています。

宮城県における判定実績は、平成15年の宮城県北部連続地震、平成20年の岩手・宮城内陸地震、平成23年の東日本大震災等において、多くの民間判定士ボランティアの協力のもとに実施されてきました。

県では、宮城県被災建築物応急危険度判定士を養成するための講習会を開催します。講習会を受講し、登録申請をされた方に、登録証を交付します。

なお、更新者(過去に登録履歴のある方を含む)は、講習会受講は不要であり、申請書の提出のみで更新登録が可能ですが、任意で講習を受講することができますので、判定知識と技術力の向上に御活用ください。



■主催 宮城県

■主管 (一社)宮城県建築士会 建築士会CPD(継続能力開発制度)認定講習：3単位

■受講対象者

- ① 一級、二級及び木造建築士
- ② 建築基準適合判定資格者
- ③ 特殊建築物等調査資格者
- ④ 一級、二級及び木造建築士試験に合格している者
- ⑤ 建築行政実務経験者(官公庁で建築行政、営繕等建築に関する実務の経験年数が7年以上の者で、所属長が建築士と同等の知識及び技能を有すると認められた者)
- ⑥ 既登録者又は期限切れ等で再受講を希望する者(受講申込書に判定士登録番号を明記のこと。)

■宮城県被災建築物応急危険度判定士の登録方法(登録は無料)

宮城県被災建築物応急危険度判定士登録申請書(用紙は各会場で配付します。県ホームページからダウンロードも可。)を提出してください。申請受付は、講習会終了後に各講習会会場で行います。また、後日の郵送申請も受付します。(※一次締切：平成28年2月末日)

【登録に必要なもの】①申請書、②印鑑、③登録資格を証する書類*、④顔写真2枚(3.0×2.4cm、裏面に氏名記入)

- 登録資格を証する書類* : ① 建築士(一級、二級、木造)の方は、その建築士免許証の写し
② 建築基準適合判定資格者の方は、その資格者登録証の写し
③ 特殊建築物等調査資格者の方は、その資格者証の写し
④ 建築士試験に合格している方は、その合格通知書の写し
⑤ 建築行政実務経験者の方は、実務経験証明書

宮城県被災建築物応急危険度判定士登録証は、申請書の住所に郵送いたします。

なお、有効期限切れにより更新登録をする方は、講習を受講しなくても登録することができます。

■開催日・開催地・会場・定員

開催日	開催地	会場	所在地	定員
平成27年12月14日(月)	仙台1	宮城県行政庁舎(宮城県庁)2階講堂	仙台市青葉区本町3-8-1	200名
平成27年12月22日(火)	登米	宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所501会議室(大会議室)	登米市迫町佐沼字西佐沼150-5	50名
平成28年1月19日(火)	大崎	宮城県大崎合同庁舎 大会議室	大崎市古川旭4-1-1	50名
平成28年1月28日(木)	仙台2	宮城県行政庁舎(宮城県庁)2階講堂	仙台市青葉区本町3-8-1	200名

*各会場とも駐車場(県庁は有料)は混雑する場合がありますので、公共交通機関をご利用ください。

■時間及び講習内容（各会場とも共通）

受付時間：午後0時30分から午後1時30分まで

講習時間：午後1時30分から午後4時30分まで

講習内容：①被災建築物応急危険度判定制度について

②被災建築物応急危険度判定技術について（木造・鉄筋コンクリート造・鉄骨造）

③被災建築物応急危険度判定技術の実例について

■講師 宮城県土木部建築宅地課職員

■受講料 無料

■申込方法 下記「受講申込書」にご記入の上、①②③いずれかの方法でお申込みください。

①**建築士会事務局窓口**に持参：受付後、直接受講票を発行します。

②**FAXにて送信**：受付後、折り返し受講票をFAXにて返送します。

③**郵送**：受付後、受講票を郵送します。**※返信用封筒を同封してください。**

（長3封筒：〒23.5cm×ヨ12.0cmに、**82円切手を貼り**、返送先の住所・宛名を記入してください。）

■受付場所（申込み先） 全会場共通 （一社）宮城県建築士会

〒983-0862 仙台市宮城野区二十人町 301-3

宮城県建設業国民健康保険組合会館 5階

TEL 022-298-8037 FAX 022-298-8038

■申込受付期間

申込みは、平成27年11月16日(月)から、**各開催日の前日まで**（土・日・祝祭日及び、平成27年12月28日から平成28年1月4日までを除く）受付します。ただし、**郵送**の場合は、受講を希望する**各開催日の10日前必着**でお送りください。各開催日とも定員になり次第締め切らせていただきます。

■お問い合わせ先

宮城県土木部 建築宅地課企画調査班

TEL 022-211-3245

一般社団法人 宮城県建築士会

TEL 022-298-8037

----- キリトリ線 -----

平成27年度

受講申込書

宮城県被災建築物応急危険度判定技術者講習会

ふりがな		性別	生年月日	昭・平	年	月	日
氏名		男・女	受講票送付先	自宅・勤務先			
自宅住所	〒□□□-□□□□		TEL	()			
			FAX	()			
ふりがな			所属部課				
勤務先名							
勤務先所在地	〒□□□-□□□□		TEL	()			
			FAX	()			
建築士登録番号	1級・2級・木造 ()号 ()		都道府県登録	登録年月日	昭・平	年	月 日
その他の資格	()登録番号 ()		取得年月日	昭・平	年	月 日	
申請区分※どちらかを○で囲む 新規・更新	受講希望開催地 ※希望の番号を○で囲む		事務局記入欄 受講番号	備考			
※更新及び期限切れ者は記入 (判定士登録番号)	① 12/14 仙台1	② 12/22 登米	新・更				
	③ 1/19 大崎	④ 1/28 仙台2					